

別添 <これまでに採択された研究一覧>

年度	支給額	研究タイトル	研究代表者所属	研究代表者
平成 25 年	360,000 円	アドレナリン自己注射器使用症例の集積調査	あいち小児保健医療総合センター小児科	伊藤 浩明
平成 26 年	600,000 円	新規メタアナリシス手法を用いた吸入ステロイドの効果比較	京都大学大学院医学研究科薬剤疫学教室	竹内 正人
平成 27 年	1,000,000 円	小児食物アレルギー児とその養育者の日本語 Q O L 調査質問紙の開発と有用性の検討	国立病院機構福岡病院小児科	本村知華子
平成 28 年	990,000 円	食物アレルギー児に対する少量維持経口免疫療法における連日摂取と週 2 回摂取の有効性の比較 -評価者盲検、オープンランダム化並行群間比較試験-	浜松医科大学小児科学教室	夏目 統
平成 29 年	1,000,000 円	食物アレルギー即時型症状に対するステロイド薬の有効性の検討	あいち小児保健医療総合センター	松井 照明
平成 30 年	1,000,000 円	実臨床における小児ダニ舌下免疫療法の効果に関する研究	都立小児総合医療センターアレルギー科	吉田 幸一
令和元年	1,000,000 円	定型負荷試験食を用いた食物経口負荷試験の安全性に関する研究	国立病院機構相模原病院小児科	柳田 紀之
令和 2 年	1,000,000 円	運動により誘発される即時型アレルギー症状の予後と予後に関連する因子の検討	あいち小児保健医療総合センター アレルギー科	杉浦 至郎
令和 3 年	985,000 円	鶏卵による Food protein-induced enterocolitis syndrome(FPIES) の発症関連因子と予後規定因子の解明に関する多施設共同研究	慶應義塾大学医学部小児科学教室	明石 真幸
令和 4 年	1,100,000 円	種実類（クルミ・カシューナッツ・ピーナッツ）アレルギーと経皮感作の関連を室内抗原暴露量で検討する（多施設共同横断研究）	八尾市立病院小児科	濱田 匡章